



第17期
(令和5年度)
公開講義

暮らしと地域

(郷土と文化)

講座①

5/10
(水)

「ことばで遊ぶ
ことばに遊んでもらう」
「津軽弁の日」の会
代表 伊奈 かつぺい

講座⑥

6/21
(水)

「テレビの仕事からあおもり藍を広める
仕事へのチェンジ&チャレンジ」
(株)BLUE LINK PROJECT
代表取締役 福士 珠美

講座②

5/17
(水)

「津軽三味線 ～今は世界へ」
津軽三味線奏者 渋谷 和生

講座⑦

6/28
(水)

「聖寿寺館から新三戸城へ
－戦国大名南部氏の本拠地移転－」
南部町教育委員会 社会教育課
史跡対策室 総括主査 布施 和洋

講座③

5/24
(水)

「北前船が運んだ越前^{しゃくだに いし}笏谷石」
全国北前船研究会
会員 三浦 順一郎

講座⑧

7/5
(水)

「棟方志功の青森
～生誕120年を契機に」
青森県立美術館
美術統括監 池田 亨

講座④

6/7
(水)

「ウクライナ・台湾危機を
アオモリの視点で捉える」
東奥日報社編集局
編集委員 齊藤 光政

講座⑨

7/12
(水)

「庶民の祭りから観光事業へ」
第5代ねぶた名人 千葉 作龍

講座⑤

6/14
(水)

「ドローンが変わる
ドローンで変わる」
(株)大坂組
ドローン事業 部長 徳差 毅

わが郷土・青森の実相について、
政治・経済、歴史、文化など様々な側面から、
そして魅力的な講師により学んでみませんか。

時間

各回とも13時00分から14時20分

会場

青森中央学院大学学術交流会館 (青森市横内神田12)

対象

一般市民 (定員100名)

コーディネーター

青森中央学院大学特任教授 高橋 興

問い合わせ
申し込み先

TEL (017) 728-0121 FAX (017) 738-8333

E-mail : koukaikouza@aomoricgu.ac.jp

主催 / 青森中央学院大学地域社会活動委員会



◀ 申込用QRコード

<https://forms.office.com/r/hbEvdJigwr>

※定員に達し次第締め切ります。

受講料
無料



あおもり
県民カレッジ
単位認定講座

公開講義「暮らしと地域（郷土と文化）」講師プロフィール

講座①

伊奈 かつぺい (いな かつぺい)



弘前市生まれ。青森市での会社員時代に方言詩集もどきを出版。以後、雑多な出版の繰り返しで二足の草鞋。定年退職を迎え、現在は素足歩行の状態。「津軽弁の日」の会代表。CD・DVD、著書多数。新刊として「言葉の贅肉 今日も超饒舌(よげしゃべり)」(岩波書店)。最新刊は「言葉のおもちゃ箱 伊奈かつぺい綴り方教室」(本の泉社・数度の増刷継続中)

講座②

渋谷 和生 (しぶたに かずお)



青森市生まれ。1986年山田千里師の内弟子となる。その後、師に同行して国内外で公演。98年青森県芸能文化奨励賞受賞。2001年津軽三味線全国大会20周年記念山田千里杯争奪戦で優勝。2005・09・10年に津軽三味線全国大会グループ団体「和三絃会」会主として団体優勝。

講座③

三浦 順一郎 (みうら じゅんいちろう)



1949年藤崎町生れ。弘前大学教育学部卒業後、下北郡内の小学校に勤務。赴任地の歴史を調べる。斗南藩、笏谷石等を追跡調査中。著書「下北地域史話」、「続下北地域史話」、「斗南のたち」。むつ市文化賞(地域史研究)を受賞。

講座④

斉藤 光政 (さいとう みつまさ)



1959年青森県出身。東奥日報編集局長、論説編集委員などを経て現職。旧軍・自衛隊・在日米軍、歴史関係の調査報道で知られ、石橋湛山記念早稲田ジャーナリズム大賞、むのたけじ地域・民衆ジャーナリズム賞優秀賞など受賞。主な著書は「米軍「秘密」基地ミサワ」(同時代社)、「在日米軍最前線」(新人物往来社)、「ルボ下北核半島」(岩波書店)、「戦場カメラマン沢田教一の眼」(山川出版)、「原点 THE ORIGIN ~戦争を描く、人間を描く」(岩波書店)、「戦後最大の偽書 東日流外三郡誌」(集英社文庫)など。

講座⑤

徳差 毅 (とくさし たけし)



1958年青森市生まれ。新潟大学卒業後、高校教員としてスタート。退職までの約1/3を行政職に従事。ドローンがあまり世に知られていない頃ドローンを入手(2015年)。現在、(株)大坂組ドローン事業部において、空のドローンと水中ドローンを活用した事業を展開。

講座⑥

福士 珠美 (ふくし ますみ)



ATV青森テレビにアナウンサーとして入社。情報生番組「おしゃべりハウス」初代キャスター。2015年「あおり藍」の特別番組をプロデュースしたことがきっかけで、あおり藍に深く関わりたいという願望を抱く。2020年11月、株式会社BLUE LINK PROJECT設立。翌月、青森市古川にあおり藍の製品をほぼ全て揃えた店舗をオープン。県内唯一のあおり藍専門店「あおり藍」の経営、あおり藍をはじめとする地域資源を生かす企画のブランディング&プロデュースに携わる。

講座⑦

布施 和洋 (ふせ かずひろ)



1981年函館市生まれ。北海道大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学。専門は中世考古学。2009年から南部町教育委員会に勤務し、三戸南部氏の中心居館の発掘調査等を担当。主な著書は「三戸南部氏の戦国大名化と聖寿寺館跡」『戦国大名南部氏の一族と城館』戎光祥出版、「聖寿寺館研究の最前線Ⅰ～Ⅲ」『戦国の北奥羽南部』。

講座⑧

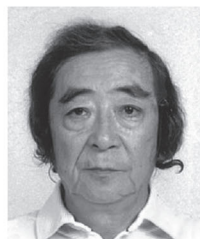
池田 亨 (いけだ とおる)



1964年静岡県伊東市生まれ。東北大学文学部美学西洋美術史専攻卒業。1994年より青森県立美術館開館準備に携わる。郷土美術を主に担当。現在美術統括監。

講座⑨

千葉 作龍 (ちば さくりゅう)



1947年青森市生まれ。小学生を終えた頃から父・作太郎に師事。1965年青森県立青森高校卒業。1967年青森ナショナル店会「舟弁慶」で大型ねぶた初制作、ねぶた師としてデビュー以降、歴代最多の156台の大型ねぶたを制作。迫力の中に気品を備え、くっきりとした太い線の輪郭で描き出される作龍ねぶたは、遠く離れたところからでも明瞭な存在感が特徴。以降、多くの団体・企業の大規模ねぶたを制作。



◀ 申込用 QR コード

<https://forms.office.com/r/hbEvdJigwr>

※定員に達し次第締め切ります。

※ご登録いただきました個人情報は、学校法人青森田中学園個人情報保護方針により、本学園の公開講座等の運営・告知以外には利用いたしません。